

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月 25日

事業所名 おひさまはうす

保護者等数（児童数）35 回収数15 割合 42%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	5		建物の構造上仕方がないが人数も増えやや狭さを感じる。	・子どもたちの過ごし方やプログラム内容などを改めて整理しなおし、活動エリアの再構造化をします。もう少ししばらくお待ちください。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	4	1	古い建物を再利用されているので資金の投入が必要だと思う(支援)	・保護者のみなさまや、町内の関係機関の方々にご協力いただき、物品等の寄付をいただいたりしながら場所の整理を行っています。今後の資金投資については今後検討していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	1		・コロナが収まれば外での活動を増やしてほしいです。 ・本人の様子に合わせて臨機応変に対応して下さっています	・現在、コロナや天候の影響により、これまで行っていた外出プログラムや畑での作業体験などが実施できない状況にあります。コロナ収束後は積極的にそのような活動に取り組みますし、コロナ禍であって必要な経験(自然、テイクアウトの活用など)も検討していきたいと思っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	10	3	今はコロナなので… 機会が少ないのは仕方ないかと… 後、本人が忙しくて参加が難しいので どちらとも言えないに しました	・コロナ禍ということもありますが、地域小学校に所属されているお子さんのご利用が増加してきたこともあり、交流の機会の取り扱いについては個別のニーズに合わせ、慎重に行っていきたいと考えております。
保護 者へ の 説 明	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	15				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15			非常に助けられています	・今後も保護者のみなさまや子どもたちのよき理解者であり続けることができるように努めたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いたします。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	2	1	私自身なかなか参加できていません…	・月に1回程度、保護者交流会を開催しております。ただ、平日に開催するとお仕事をされている親御さんの参加が難しく、逆に休日に開催するとお子さんを誰が見るのが課題になっております。できる限りたくさん保護者のみなさまにご参加していただくことができるよう検討していきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13				

明 等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1		利用中の様子など ノートに書けない時は メールでもいいと思う。	・今後、メールやLINEなどのツールを使ったやり取りの方法も検討していきたいと思います。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2			
	14	個人情報に十分注意しているか	11	2			
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	3	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	8		把握できてません。	・現在、年に数回消防署の方に来て指導を受けていたり、水消火器を使用した消火訓練なども実施しております。ただ、見える化ができていないと思いますので、今後掲示板に記載するなどして現状を確認いただけるような形を検討していきます。 ・おひさまだけでなく、様々な活動に興味を持ち豊かな生活を営んでいくことができるよう様々な体験の機会を提供していききたいと思います。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1		他の楽しみがある為	
	18	事業所の支援に満足しているか	13				

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。